平成21年度 白神山地ビジターセンターの管理運営状況

県所管課	環境生活部自然保護課		
指定管理者	青森県森林組合連合会		
	代表理事会長 本間 家大		
指定期間	平成21年4月1日~平成24年3月31日		

1 管理業務の実施状況

業務区分	概 要
自然体験事業	・自然観察会の実施
文化継承事業	・ネイチャースクール、ネイチャークラフト、特別展の実施
情報発信・交流事業	・センターだよりの発行、ホームページ等による情報提供
	・決め手くんビジョン、イベント等を活用したビジターセンター
	のPR実施
施設案内資料等の作成	・施設案内リーフレット、展示ホールガイド、白神山地ガイドマ
	ップの作成

2 管理施設の利用状況

利用指標	年 度	計 画	実 績	計画対比	前年度対比
	H 1 7		66, 163		
	H 1 8	70,000	53, 101	75.9%	80.3%
入館者数	H 1 9	70,000	59,623	85.2%	1 1 2. 3%
	H 2 0	70,000	57, 783	82.5%	96.9%
	H 2 1	70,000	54,624	78.0%	94.5%
映像体験ホール入館者数	H 1 7				
	H 1 8	28, 435	26, 506	93.2%	
	H 1 9	28, 435	24, 559	86.4%	92.7%
	H 2 0	28, 435	23, 599	83.0%	96.1%
	H 2 1	28, 435	20,084	70.6%	85.1%

【増減理由】

入館者数が減少傾向にあるのは、平成10年に開館後12年が経過し、来訪者が一巡したと考えられることのほか、平成17年7月に北海道知床が、また、平成19年7月に島根県石見銀山が新たに世界遺産に登録されたことによる影響や高速道路料金の値下げ等による団体から個人への旅行スタイルの変化などが考えられます。

3 評価結果

評価項目	指定管理	県所管課		
	者自己評 価	評価	コメント	
①サービスの維持・向上に 向けた取組みが適切に行 われているか。	A	A	 ・トップシーズン (7~10月)の開館時間の延長や団体客からの要請による時間外会館など、サービスの向上に努めている。 ・利用状況アンケートを集計したところ、施設全体の満足度が大変満足、やや満足を合わせると83.1%となっており、特に施設の清潔さについては、大変満足、やや満足を合わせると90.4%となっている。 	
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	A	A	・自主事業「ふれあいデー」の年2回開催による利用者促進や運営懇談会開催による地域交流・連携を図っている。	
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に 行われているか。	A	А	・展示ホールにおいては、①パソコン検索装置 更新、②展示コーナー造形・造作品補修、③モニター機器更新などを行った。 ・設備においては、浄化槽及び空調の修繕を行った。	
④緊急時の対応・安全管理 などの危機管理が適切に 行われているか。	A	A	・安全管理者を選任し、事故及び災害発生の予防及び防止に努めている。・緊急マニュアルを作成している。	
⑤指定管理料が適正に執行 されているか。	В	В	・再委託業務の委託料縮減、節電等により経費の節減に努めている。・映像観覧者数が目標に届いていないため、利用料金収入が伸びていない。	
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか	С	С	・県外客の集客を図るため、教育機関、旅行会 社に働きかけているが、団体客が減少し、個人 客が増えていることに伴い、相対的に入館者が 減少している。	
⑦個人情報の保護に対する 体制の構築・取組みを行 っているか	A	A	・森林組合連合会個人情報保護規定を遵守し、 個人情報の保護に努めている。	
総合評価	A	A	・入館者数は目標に届いていないものの、開館時間の延長、自主事業の開催、設備の計画的な修繕及び委託費縮減などに努めており、成果が認められることから、優れた実績を上げていると評価できる。	

○評価基準

A(優): 適正であり、優れた実績をあげている

B (良): 適正である

C (可): 概ね適正であるが、一部改善を要する

D (不可): 改善や更なる取組が必要